

令和3年度事業計画

松山市母子会は、ひとり親家庭等の福祉の向上を目的とした社会福祉法人で、昭和44年5月の設立以来、50年を超える長きにわたり市内で活動している校区母子会会員の生活向上や経済的精神的自立への歩みを支えるため会員相互の連携を図るとともに、生活の中で直面する諸問題の相談や解決に向けての様々な支援活動を展開し、地域福祉の拠点として着実な実績を上げてきています。

昨年度は、年度当初より全国的な新型コロナウイルスの感染拡大により高齢化している校区会員の活動にも多大の影響がありました。

事業活動としては、社会福祉事業では感染防止のため会員の集まる機会を減らしたことにより情報交流会や啓発活動の規模縮小を余儀なくされました。また、収益事業である各種展示会も中止となり参加することができず、十分な活動ができない年となりました。

しかし、介護職員初任者研修講習会ではコロナ禍で開催が危ぶまれていましたが、松山市や講師の方々のご協力もあり予定通り開催することができました。

一方、財政状況としては、収入の大半が施設賃貸料となっていることから安定はしているものの増収が見込める性質のもではなく、支出は人件費や光熱水費の比率が高く、収支バランスも硬直化した厳しいものとなっています。

令和3年度においては、更なる経営基盤の確立と社会福祉活動の充実を目指した取り組みを展開するとともに、適正な事業運営のため法令順守を徹底し運営状況等をホームページで公表するなど更なる透明性の確保に努めます。

第一に、本部事業では、地域福祉の拠点として時代の変化による地域における様々な福祉課題に対応するため、他機関との連携強化や情報収集のため関係各種大会への参加を推進していきます。

第二に、母子福祉施設事業では、若年層活動として「ひとり親家庭」の経済的かつ精神的安定性を図るための「介護職員初任者研修講習」を実施します。また、各地区で活動している校区母子会の会員の高齢化に伴う登録者数減少や活動規模縮小の対策として各校区母子会との連絡調整に努めることや、コロナ禍で会員の行動が制約される中でも、感染対策を十分に講じながら校区会員の“生きがづくり”や会員の輪を大切にしたい交流会や啓発活動としての情報交流会を定期的開催します。

第三に、収益事業では物資斡旋事業として、引き続き物品販売の促進や各種展示会への参加を実施します。

1. 社会福祉事業「本部」
各種大会等に参加する
 - (1) 愛媛県戦没者追悼式
 - (2) 中四国地区母子寡婦福祉大会
 - (3) 愛媛県母子寡婦福祉大会
 - (4) 年賀交歓会

2. 社会福祉事業「母子福祉施設」
研修会及び校区会員拡大への取り組みをする
 - (1) 介護職員初任者研修講習会
 - (2) 校区会員等交流会
 - (3) 母子会活動啓発情報交流会
 - (4) 各校区母子会との連絡調整

3. 収益事業
各種展示会に出席及び食品等を販売する
 - (1) 物品販売事業